

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年02月17日

計画の名称	暮らしの安全安心に繋がる公園・まちづくり③（防災・安全）														
計画の期間	平成31年度 ～ 令和05年度（5年間）										重点配分対象の該当				
交付対象	一宮市														
計画の目標	【誰もが安全安心に利用できる公園整備】 ・長寿命化計画に基づきそれらの改築・更新を行い、誰もが安全で安心して利用できる公園整備を行う。 ・令和5年度までに公園施設長寿命化計画を見直し、施設の健全な維持管理を行う。														
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		190	A	190	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H30末		R5末
1	平成31年度から令和5年度に35公園において公園施設長寿命化計画にもとづく公園施設の改築を行い、改築が必要無い公園の割合を81％から100％にする。 公園施設長寿命化計画により施設の改築・更新が必要ない公園の割合	81％	％	100％
2	令和5年度までに公園施設長寿命化計画を見直し、施設の健全な維持管理を行う。 一定期間における公園施設の維持管理・更新費の縮減率	0％	％	10％

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	一宮市	直接	一宮市	－	－	一宮市公園施設長寿命化 対策事業(2-A-1)	老朽化した遊具・施設の改築 ・更新17公園	一宮市	■	■	■	■	■	107		策定済	
	A12-002	公園	一般	一宮市	直接	一宮市	－	－	一宮市公園施設長寿命化 対策事業（5 か年老朽）	健全度C判定で耐用年数の9割を超過している施設等の緊 要な対応が必要な公園施設の 改築 N＝2 2 公園	一宮市		■	■	■		47		策定済	
	A12-003	公園	一般	一宮市	直接	一宮市	－	－	公園施設長寿命化計画策 定事業	1 3 8 公園	一宮市					■	■	36		－
											小計							190		
											合計						190			

事 後 評 価			
○事後評価の実施体制、実施時期			
事後評価の実施体制		事後評価の実施時期	
一宮市社会資本総合整備計画評価委員会において、事業実施状況・指標の達成状況の確認及び事後評価を実施		令和7年1月	
		公表の方法 一宮市公式ウェブサイトで公表	
○事業効果の発現状況			
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		指標 1 公園施設の管理、整備における人件費、物価高が影響し、整備計画期間内に35公園すべての老朽化等した施設の改築・更新をすることができなかったが、19公園において改築・更新をしたことにより、誰もが安全で安心して利用できる公園を増加させることができた。 指標 2 公園施設長寿命化計画を見直したことにより、施設の管理・更新費の縮減及び年度間事業費の平準化を図ることが可能となった。	
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）		整備計画に掲げた全ての施設の改築・更新を行うことはできなかったが、当該施設に起因する事故はなく、誰もが安全で安心して利用できる公園を増加させることができ、一定の効果が発現されている。	
○特記事項（今後の方針等）			
令和6年度からの計画である「暮らしの安全安心に繋がる公園・まちづくり④（防災・安全）」において、今回見直した公園施設長寿命化計画に基づき公園施設の改築・更新を推進し、安全性を向上させ、公園利用者が安心して利用できる公園を増加させる。			

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	施設の改築・更新が必要ない公園の割合		
	最 終 目標値	100%	公園施設の管理、整備において、人件費、物価高の影響もあり事業費増となり、整備計画期間内に35公園すべての老朽化等した施設について、改築・更新することができなかった。
	最 終 実績値	88%	
2	公園施設の維持管理・更新費の縮減率		
	最 終 目標値	10%	施設のライフサイクルコストを予防保全型管理と事後保全型管理で比較し、休養施設や管理施設の予防保全型管理を増やしたため。
	最 終 実績値	12%	